



基本のキホン

だれもが
自分らしく



豊明市役所

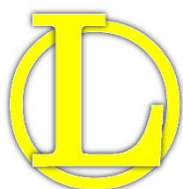
豊明市は、すべての市民が共生できる社会をめざしていこうという意思表示として「**LGBT** とともに生きる宣言」をしました。

LGBTとともに生きる宣言

豊明市は、すべての市民の人権を尊重し、多様な生き方を互いに認め合い、誰もがこころ豊かに暮らせるまちをめざし、**LGBT**（性的少数者）への配慮と理解の浸透に努めることをここに宣言します。

平成**29**年**8**月**22**日 豊明市長 小浮正典

■LGBTとは



レズビアン

（**Lesbian**）

女性同性愛者。こころの性が女性の人が、女性を好きになる人のこと。



ゲイ

（**Gay**）

男性同性愛者。こころの性が男性の人が、男性を好きになる人のこと。



バイセクシュアル

（**Bisexual**）

両性愛者。男性も女性も好きになる人のこと。



トランスジェンダー

（**Transgender**）

性別越境者。からだの性に違和感をもち、こころの性に基づいて生きることを望む人のこと。

・・・の**4**つの頭文字を組み合わせたものです。**LGBT**以外にも多様な性のあり方があります。

■4つのセクシュアリティの構成要素(性のあり方)



1. からだの性 生物学的性 (**biological sex**)

性染色体、内外性器の状態等から決定される性のこと。
典型的な男女の身体とは異なる身体を持つ人もいます。



2. こころの性 性自認 (**gender identity**)

「性自認」とは、自身の性別をどのように捉えているかという自己意識のことです。



3. 好きになる性 性的指向 (**sexual orientation**)

どの性別を恋愛の対象とするかということです。
性的感情を抱かない「アセクシュアル」という性的指向もあります。



4. 表現する性 性表現 (**gender expression**)

服装や行動、ふるまいなどに現れる“性別”です。この性は社会的につくられ、「男らしさ」「女らしさ」などの形で表されますが、「どちらでもない」性表現もあります。

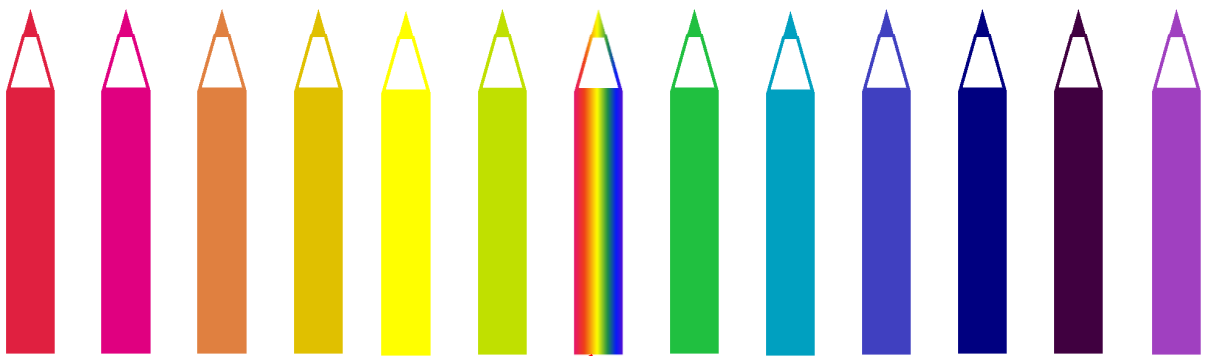


■LGBT の割合

2015年4月、電通ダイバーシティ・ラボ（電通総研）がインターネットを通じて全国の**20代から50代**の約**7万人**を対象に行った調査によれば、**LGBT**の日本人の人口比率は**7.6%**、**13人に1人**といわれています。

この数値は、**80歳以上**の高齢者（**7.9%**）、左利きの人（**8～15%**）、**AB型**の人（**10%**）、障害者手帳の保有者（**6%**）、日本の**6大苗字**「佐藤・田中・鈴木・高橋・伊藤・渡辺」とほぼ等しい割合といわれています。

**LGBT は「いない」のではなく
「見えない存在」**



7.6%

LGBT

13人に1人

■SOGIってなに？

SOGI（ソジ）は、**Sexual Orientation**（性的指向＝好きになる性）と**Gender Identity**（性自認＝こころの性）の頭文字を取った略語です。

SOGIは、**LGBT**の当事者かどうかではなく、誰もが性的指向と性自認においては当事者であり、すべての人に関わる（すべての人の「生きやすさ」につながる）という考え方を表しています。

■LGBTと教育

約 7 割の **LGBT** の子どもたちがいじめや暴力を経験したことがある (※1)

約 7 割のトランスジェンダーの人が、「死にたい」と思ったことがある (※2)

※1 いのちリスペクト。ホワイトリボン・キャンペーン 平成 25 年度東京都地域自殺対策緊急強化補助事業
LGBT の学校生活に関する実態調査 (2013) より

※2 中塚幹也 (2010) 「学校保健における性同一性障害—学校と医療との連携」『日本医事新報』No.4521 より

LGBT の人は学齢期に性自認や性的指向に気が付く人が多いといわれています。孤独に苦しむことのないように、また、「いじめ」や「からかい」に遭わないように、学齢期からの教育が必要です。

LGBT は当たり前にいるという意識を、早い時期から繰り返し学ぶことで偏見を軽減し、その時々に対応することが大切です。

ALLY (アライ) からのメッセージ①

一人で悩み抱えきれなくなって、親にカミングアウトする人がいます。

どうか、わが子を突き放さないでください。

どうか、話を聞いてあげてください。

ご自分の「常識」や、幸せの「固定観念」をひとまず脇に置いて、お子さんの「心の話」を最後までしっかり聞いてあげてください。

親は最大の味方になりますが、最大のハードルにもなり得ます。

命を失ってしまってからでは、遅いのです。

心が砕かれてからでは、遅いのです。

どうか、お子さんの「心」に寄り添ってください。

名古屋市 Mさん (当事者の親)



ALLY (アライ) からのメッセージ②



「人はどこかで必ずマイノリティ」です。
マイノリティの立場のとき、自分で声をあげるのって、つらいし、しんどいと思います。だから、自分が直接困っていないときこそ、あらゆる「ちがい」を尊重して、支えていくこと、寄り添っていくこと。そんな温かい気持ちが必要なのではないでしょうか。そしてその気持ちは、すべての人の生きやすさにつながっていくと信じています。
誰もが誰かのアライになって、みんなが「自分らしく」いられるように。

名古屋市 Kさん

■Ally(アライ)



アライとは、性的マイノリティを理解し支援することです。

LGBT当事者は、差別や否定的なまなざしを感じ、理解されないことも少なくありません。

LGBTに対する反応は大きく**3**つあります。

1. 理解する（理解しようとしてくれる方を含む）
2. 関心をもたない
3. 差別のまなざしを向ける（気持ち悪いと感じる）

この中で、理解する人たち（アライ）が増えることは、**LGBT**の生きやすさにつながります。

■LGBT のシンボルカラー

赤、橙、黄、緑、青、紫の**6**色の虹は、**LGBT**を含むセクシュアルマイノリティに理解を示すシンボルカラーとして世界中で使われています。

■あなたにできること

1. LGBTを理解しよう

基本的な知識を知ること、支援の一つ。理解しようという姿勢をもって、自分の言葉や思い込みを見直すこと。

2. 「パートナー」という語を使いましょう

「彼氏（彼女）いるの？」「ご主人（奥さん）はどんな人？」など、性別を特定するような言葉を使わないようにすること。

3. 他にもできることがあるはずです

自分ができることはなにか？考えてみましょう。



▼「LGBT」Q & A

Q1. 「ゲイ」と「ホモ」ってどう違う？

「ホモ」とは同性愛者を示す「ホモセクシュアル」の略語ですが、蔑称として使われてきました。英語で「陽気な」という意味をもつ「ゲイ」は男性同性愛者を指します。

Q2. LGBT の人は見た目でわかる？

セクシュアリティは見た目ではわかりませんが、カミングアウトをしていなくても、**LGBT** は身近にいます。安心して過ごせるための配慮が必要です。

Q3. 同性愛は病気なのですか？

病気ではありません。世界保健機構は、**1990** 年から疾病のリストから同性愛を外し、日本でも **1995** 年、日本精神神経学会は同性愛を精神障害ではないと表明しています。

Q4. 気をつけたい言葉(NGワード)は？

ここで挙げた **NG** ワードは一例です。

1. 彼女（彼氏）いる？

聞く必要があるなら「付き合っている人いるの？」って聞いてね。

2. 男のくせに（女のくせに）

性別で役割が決められているわけではありません。

3. いつからゲイ（レズビアン）になったの？

性的指向は自分で選べるものではありません。

★LGBT に関する月間・週間★

6 月	プライド月間
6 月 23 日～29 日	男女共同参画週間
12 月 4 日～10 日	人権週間



■カミングアウト(coming out)

カミングアウトとは、性的指向や性自認など自分自身のセクシュアリティを誰かに打ち明けることです。自分自身について、あるいは周りの関係について悩んでいるセクシュアルマイノリティも少なくありません。

カミングアウトを「するか？しないか？」については、本人がしたいときにすればよいもので、しなければならないものではありません。



もし、カミングアウトをされたなら、私たちはその葛藤の中で選択されたのだと理解しましょう。



■カミングアウトされたら・・・

信頼し勇気を持って打ち明けてくれたことに対して「ありがとう」と伝えましょう。そして、「何を困っているか」「どうしてほしいのか」知ることが大切です。

気を付けてほしいのがアウティングです。「誰に打ち明けたのか」「誰に話していいのか」など本人に確認・了解を得るようにしましょう。



■アウティング(Outing)

本人の了解を得ずに、公にしていけない性的指向や性自認等の秘密を話してしまうことです。アウティングはプライバシー問題、選択の自由の侵害問題などを引き起こします。



■人権啓発

昭和**23**年(1948年)**12**月**10**日の国連総会で「世界人権宣言」が採択され、国連はこれを記念して**12**月**10**日を「人権デー」としています。国内では、**12**月**4**日から**12**月**10**日(人権デー)までの**1**週間を「人権週間」として、全国的な啓発活動が行われます。

法務省は**2002**年より性的指向を理由とする偏見や差別、**2004**年より性同一性障害を理由とする差別や偏見をなくすことを、啓発活動協調事項としています。

愛知県でも性的少数者の人権問題について啓発に取り組んでいます。



性的少数者の人権問題



わたしの「ふつう」と、あなたの「ふつう」はちがう。
それを、わたしたちの「ふつう」にしよう。

一人ひとり、「ちがい」があるのは当たり前。

多様な価値観を受け入れて、お互いの個性を認め合いましょう。



平成28年度 愛知県人権啓発ポスター より
画像出展元：愛知県HP（画：大橋裕之）



■LGBT に関する相談機関の紹介

①レインボー・ホットライン 0120-51-9181

(毎週月曜日19時～22時)

- ・相談電話
- ・特定非営利活動法人 **PROUD LIFE**



②よりそいホットライン 0120-279-338

(24時間通話料無料)

- ・相談電話
- ・一般社団法人社会的包摂（ほうせつ）サポートセンター

③AGP 電話相談 050-5539-0246

(同性愛者医療・福祉・教育・カウンセリング専門家会議)

「こころの相談」毎週火曜20時～22時

「からだの相談」第1水曜21時～23時

④みんなの人権110番 0570-003-110

(平日8時30分～17時15分)

- ・相談電話
- ・法務局・地方法務局

〈コラム〉当事者の声①

2017年8月22日、私の住む豊明市がLGBT支援宣言をしてくれました。この小さな豊明市が愛知県で初となる支援宣言です。驚きと感謝の気持ちでいっぱいです。



LGBT全体の人口比率は約8%と言われていますが、その存在を身近で感じないと言われるのは、LGBTが差別から身を隠して生きているからです。

LGBTにとって辛い歴史が続いてきましたが、ここ近年、LGBTにも権利擁護の動きが世界中で急速に進み始めました。2015年アメリカで同性婚が認められたことは記憶に新しく、現在、G7主要7カ国で同性カップルに関する法律がないのは、日本だけとなりました。

LGBTも日本国憲法が定める「人権」の持ち主であり、「個人の尊重」及び「幸福追求権」が保証されていますので、1日も早く同性婚が認められることを望みます。

豊明市 Yさん



■LGBT 理解のための書籍等

【絵本】

タイトル：タンタンタンゴはパパふたり

著 者：ジャスティン・リチャードソン、ピーター・パーネル／さく
ヘンリー・コール／え

出 版 社：ポット出版

発 行 年：2008

タイトル：王さまと王さま

著 者：リンダ・ハーン／さく
スターン・ナイランド／え

出 版 社：ポット出版

発 行 年：2015

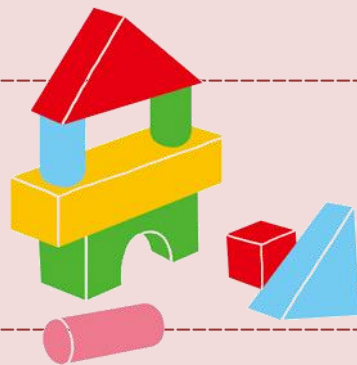
タイトル：くまのトーマスはおんなのこ

ジェンダーとようじょうについてのやさしいおはなし

著 者：ジェシカ・ウォルトン／さく
ドゥーガル・マクファーソン／え

出 版 社：ポット出版プラス

発 行 年：2016



【本】

タイトル：セクシュアル・マイノリティQ&A

著 者：LGBT支援法律家ネットワーク 出版プロジェクト／編著

出 版 社：弘文堂

発 行 年：2016

タイトル：LGBTってなんだろう？

からだの性・こころの性・好きになる性

著 者：薬師実芳、笹原千奈未、古堂達也、小川奈津己／著

出 版 社：合同出版

発 行 年：2014

タイトル：にじ色の本棚

LGBTブックガイド

著 者：原ミナ太、土肥いつき／編著

出 版 社：三一書房

発 行 年：2016



※ここに紹介した書籍は、豊明市立図書館に所蔵されています。

また、ここに紹介し切れなかった書籍等も沢山あります。

“LGBTを知ること”から始めてみませんか？

〈コラム〉当事者の声②

自分はゲイとしてひっそりと暮らして行こうと決めていたので、学校や職場で性的少数者への理解を深める研修が始まった時には正直、戸惑いました。

それは皆が性的少数者に対して、理解があまりないのではないか？と思っていたからです。

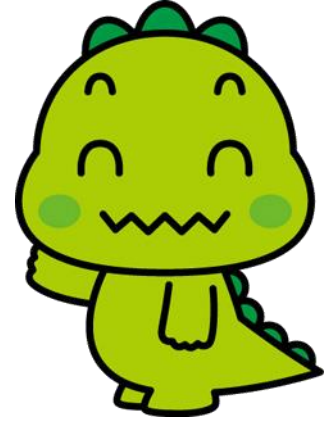
ところが、思いのほか理解を示そうとする人が多い事がわかりました。それがきっかけとなり、自分も少しずつオープンにして行こう！と前向きになれました。

自分の周りの「見えていない」性的少数者に対しては、アライとして、寄り添って行こうと思っています。

誰もが本当の意味で幸せになれるよう、自分は自分のできる事をして行こうと思います。

いつか、誰もが友人の中にゲイやトランスジェンダーが当たり前にいる世の中になる事を願っています。

豊明市 Gさん



〈コラム〉当事者の声③



私は27年間女性として生きてきましたが、自分は女性ではないという思いから、今は男性ホルモンを打ち、身体を男性へと近づけています。

女性として生きてきた私が、例えば男性トイレを使用するようになる等、トランスジェンダーについて全く知識が無い方からすると理解し難いことかと思えます。名前も未だ女性名の為、本人確認をされることもしばしばあり、その度に互いに戸惑うこともあります。

私の今困っていることが、全てのトランスジェンダーの方にも当てはまるとは限りませんし、困っているから助けてくれと言っている訳ではありませんが、理解されずに自殺までしてしまう人達がいるのも事実です。

理解を深めることで、困っている人を助けられるような人、町が増えていけばと願います。

刈谷市 Tさん

LGBT基本のキホン だれもが自分らしく

発行 豊明市 市民生活部 市民協働課

〒470-1195 豊明市新田町子持松1番地1

TEL：0562-92-8306 FAX：0562-92-1141

E-MAIL：kyodo@city.toyoake.lg.jp